

TOKYO働き方改革宣言

業務の効率化を中心とした「働き方」・「休み方」の改善を進め、ワークライフバランスの実現を進める。

平成30年3月20日

株式会社アジェンテ

目標

働き方の改善

極端な長時間労働となっている者はいないものの、1ヶ月あたり45時間以上の時間外労働に該当する者が66.2%存在することから、この66.2%を半減(30%台)にすることを目標とする。

休み方の改善

有給休暇取得率を同規模企業の平均である43.7%にすることを目標とする。

取組内容

働き方の改善

実態把握をしたうえで管理職にデータ還元し、職場単位で時間外労働の削減へ向けた働きかけを進める。
また、会社トップからの時間外労働削減に向けた定期的な発信を行う。

休み方の改善

全社として有給休暇取得を促進する目標を呈示するとともに、有給休暇が取得しやすい風土を醸成するため管理職を中心としたプロジェクトチームを組成する。